|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 社　名  （様式５の附表） |  | |
| 売電価格等 | １　売電価格及び負荷追随供給総額  {（①－下限価格）×予定売電電力量（ＰＰＡ電力量を除く。） + ②×予定売電電力量}－③－④  ①非ＦＩＴ・ＦＩＰ発電所電力卸売kWh単価（税抜）  下限価格（税抜）（非公表）以上であるか。  ②ＦＩＴ上乗せ単価（税抜）  単価の有無も評価対象とする。  　③負荷追随供給総額（税抜）  上限価格内の提案であるか。  　④北信発電管理事務所及び同事務所にある水素ステーションへの電力供給総額（税抜）  　　上限価格内の提案であるか。 | |
| ①　非ＦＩＴ・ＦＩＰ発電所電力  kWh単価　 　　.　　円/kWh  （うち非化石価値相当　　　.　　円/kWh）  ※税別・小数点以下第２位まで記載すること。  ※二部料金制を採用する場合、想定電力量で割り返した単価を記載すること。 | |
| ②　ＦＩＴ発電所  ＦＩＴ単価への上乗せ　　□無  　　　　　　　　　　　　　□有　　　.　　円/ kWh  ※税別・小数点以下第２位まで記載すること。  ※ＦＩＴ発電所ごと、電力の追加性に着目した分類とする場合は、その区分ごとに記載すること。  ※内訳は様式任意で提出すること。 | |
| ③　負荷追随供給総額（円：税抜）  　　　　　　　　　　　　　　　　　　円  ただし、再生可能エネルギー発電促進賦課金は、  令和６年度単価（3.17円/kWh）で算出すること。  　※内訳は様式任意で提出すること。 | |
| ④　北信発電管理事務所及び同事務所にある水素ステーションへの電力供給総額（円：税抜）  　　　　　　　　　　　　　　　　　　円  ただし、再生可能エネルギー発電促進賦課金は、  令和６年度単価（3.17円/kWh）で算出すること。  ※内訳は様式任意で提出すること。 | |
| ２　インバランス料金の精算方法  ※精算が発生する基準及びインバランスの金額の具体的な計算方法等について記載すること。（電気事業の経営の安定化に絡めて説明すること。） | |
| 売電価格等 | ３　二部料金制等その他の提案  ※二部料金制を採用する場合、以下について記載すること。  ・基本料金及び従量単価（比率）  ・料金の比率を設定した理由  （電気事業の経営の安定化に絡めて説明すること。）  ・長期停止時の対応等の条件  ※その他売電価格や契約内容に関し提案があれば記載すること。 | |
| ブランド価値 | ４　ブランド価値を高める提案  ※電力の販売方法、ＰＲ方法について記載すること。 | |
| 2050ゼロカーボン実現に向けた提案 | | ５　県内における電力の地消地産を進める方法  ※県内需要家に対する電力の販売方法並びにそれに伴う契約者数及び販売電力量等の増加の見込み（率）について記載すること。 |
| ６　地域内経済循環に資する取組  ※収益の一部を県内に還元する仕組みなど、地域内経済循環に関する取組について記載すること。 |
| ７　大都市との交流  ※大都市の需要家に対する販売方法及びそれによる長野県と大都市との交流拡大について記載すること。 |
| 経営の安定性 | | ８　企業としての経営状況  ※決算書により判断するため、記載不要 |
| ９　小売電気事業者としての実績  　　売電量、ＰＰＡの実施  ※売電量については発受電月報によるため、記載不要  ※ＰＰＡの実績について記載すること。 |
| その他 | | 10　追加性電源の活用策に関する提案（ファーストオフテイカーに関する提案を含む。）  ※追加性電源の活用策（ファーストオフテイカーに関する提案を含む。）について記載すること。 |
| 11　その他企業局電力の普及拡大及び県内への再生可能エネルギー供給拡大に資する提案  ※以下の項目について、提案があれば記載すること。  ・発電所で使用する電力（試運転発電所及び越百のしずく発電所を含む。）の供給方法・金額  ・試運転電力の買取方法・金額  ・その他企業局の取組に資する提案 |